

築農林水産大臣の発言に対する抗議声明

令和8年10月9日

築 和生農林水産大臣が、自身を支持しなかった首長のいる自治体について、道路予算を大幅に削減した旨の発言を行ったことに、地方自治体の長として強い憤りを覚えます。

名指しされた自治体の首長や住民の皆様のことを思うと、同じ首長として悔しさを感じずにはいられません。そして、この問題を決して他人事とは思えません。

そもそも、国の予算は誰のためにあるのでしょうか。

国の予算は、政治家への支持に対する報酬でも、不支持に対する報復の手段でもありません。

私たち首長は、住民の暮らしを守り、地域の将来に責任を負っています。そのために必要な予算が、政治的な支持・不支持によって左右されることなど、断じてあってはなりません。

実際に予算削減への関与がなかったとしても、このような発言は国と地方の信頼関係を大きく損なうものです。

今回の発言は、地方自治体の長として断じて看過できるものではなく、強く抗議いたします。

宮崎県新富町長 小嶋 崇嗣